

生石まちづくり通信

〈第5号〉

生石地区まちづくり協議会
発行責任者：福山 勝幸
編集責任者：石本 隆廣
松山市高岡町860-67
TEL/FAX 971-2975

生石のまちづくりがいよいよスタートです！！

「平成27年度の事業計画・予算は全て原案通り承認！」



四月二十七日、定期総会において、まちづくりの事業報告・事業計画など全ての議案は、原案通り、出席議員の賛成多数で承認されました。



て新取同けさ団員當まめ階な暮しがにけし重たづ各ま設立されまつ。力づ平慶いたり時れん体だ協すて段るらま本基てまね、めぐ部申立て、申いく素びくな組にはがやけ議。いをよしす格づ今しり会た。後、申したりは申じて、申したりは申じて、申しだだ協生しと間を当け致域なのたる一すでにま度う心画中こ年当げき、議石上会地げがを通協ま団住く役たいよ段い、スちかこやにの心のが協ます。厚に区ます。おのす候、必増じ議せ結民員めとうま誰タづられく協策に一經議す。くごます。おのす候、要やて会んしの構やに思に一ちもしく計を完議定ま年過会。でし、のな皆成部はい進段にがとり画受成をのち間しはお協ち

まちづくりの
スタートにあたって



小学生の垣生山植樹式

生石地区まちづくり協議会
会長 福山 勝幸

上き今申きり頂計決い員いれよ参業活す
げま後しま総可き、画算たのでま最後おし皆して、
ますと上し会決に報だ皆し後に、願て様て
ます。よもげたにいすつ告き、さ構たに、いいにい
うごま皆ごたべい。ん成定お協す様出してて予事に団期先したもる
願力とに席ま原審算業お体総まだ積団な
いいとおいし案議・報集の会開す。申たも礼たたどし事告ま代に催ま的や野
申だにをだ。おて業・り議おさすに企で

生石の宝もの！

久保田町にある履脱天満宮（天神さん）は菅原道真公をお祀りしている由緒ある神社です。菅公がこの地に立ち寄った縁で、天暦2年（948年）に建立されましたが、その後社殿の焼失、再建を繰り返し現在に至っています。

この天神さんと一緒に、神社のシンボルとも云える松並木は、東に延びる参道（180m）の両脇に、併せて100本以上植えられています。この松並木は、明治36年（1903年）に一千年の祭碑が境内に建立された頃とされており、110年以上の歴史があります。他方ではなかなか見られない素晴らしい松並木です。この松並木の手入れは、お宮の世話役や町内の有志の方により、毎年一回行われ、又、この松並木は松山市の景観保護樹林ともなっており、天神さんと一緒に守って行かなければならない貴重な文化遺産です。

みなさん、天神さんにお参りのときは是非一度参道を歩いてみて下さい。

＜豆知識＞

みなさん「天狗の面」をご存じですか？昔（半世紀前）は今ほど車社会でなかった時代、バスで松山へ行く時、高岡バス停北側の長屋門（清水さん宅）の玄関前に掲げられている天狗の御顔。タクシーに乗れば殆どの運転さんが「天狗の面」と云えばすぐわかるほどの「道しるべ」としての存在感があります。高岡は江戸末期松山藩の米どころとして豊かな土地柄で、そこに住む長者は行き倒れの旅人を屋敷に入れ、養生させるなど心豊かな人柄だったようです。その後、何年か経って疫病が大流行したとき、天狗の面を作つて村人たちを救い、それ以来、ありがたい「天狗の面」を門にうやうやしく掲げるようになったと伝えられています。

（参考資料：生石小学校90年のあゆみより）

住みなれたまちで幸せ感じるまちをめざして！！



平成26年4月に生石地区まちづくり協議会が発足するまでの1年間は、準備会を立ち上げ、規約づくりに専念しました。10名足らずの役員等で協議会の規約を審議したのですが、何とも味気ない形通りの条項を並べるだけの規約では、まちづくりが発足しても何をするのかが分かりづらいので、規約に前文を掲げ、まちづくりの基本目標と基本方針を示し、まちづくり協議会が何をめざしているのかを明確にしました。

この前文がまちづくり計画策定の大前提をなしています。みんなで力を合わせて、子どもからお年寄りまで、安全・安心で、快適な暮らしができ、誰もが住んで良か

ったと実感できる生石地区をめざし、将来に引き継いでいきます。この基本目標を実現するため、①安全安心で人にやさしいまちづくり、②美しい自然の広がるまちづくり、③強い絆で結ばれ人が交流するまちづくり、④地元企業と連携し地域の未来を担うまちづくり、⑤次の世代へ夢をつなぐまちづくり、以上の5点をまちづくりの基本方針とします。

この5本の幹に枝葉を付け、樹形図の様に表したもののがまちづくり計画であり、その内、各部の具体的な取組を、平成27年度事業計画と称して、4月27日の総会で承認いただきました。いよいよまちづくりが動き始めますので、どうかご支援ご協力の程お願ひいたします。

事務局長 田中 秀明

各部のまちづくりへのとりくみ

平成27年度より、いよいよ本格的なまちづくりが始まります。「生石まちづくり通信」第5号では、平成27年度の各部の事業計画について、各部長さんにアンケート方式でお尋ねして、今年度取り組む事業計画や、その内容について広報部でまとめさせて頂きました。ご協力頂きました皆様は次の方々です。

★生活安全部：三好 利満、★環境部：秀野 隆昭、★垣生山整備部：川本 三美、★福祉部：田中 正昭
★教育文化部：替地 和人 です。

地域の安全・安心を学んで共有！

生活安全部では「安全・安心のまちづくり」のため①災害②犯罪③交通安全の3つのテーマに絞り「まちづくり計画」を作成しました。平成27年度はこの計画に基づいて、次の3つの事業に取り組んで行きます。まず「防災・救命に関する講習の実施」では防災の専門家を招き、地震に関する講習を行います。「南海トラフ巨大地震に関する基礎知識」「災害が発生した時の対応について」「情報伝達方法について」など、地区の皆様と一緒に学び、共有して行きたいと考えています。次の「交通安全マップの作成」については、子どもたちの通学路の安全点検、カーブミラーの点検などを行うとともに、過去の事故発生状況などに基づいて交通危険箇所の調査を行い、交通安全マップを作成し、子どもから高齢者までの交通事故防止に努めたいと考えています。次の「地域と地元企業が連携する防災訓練の実施」については、生石地区的防災訓練において、地元企業へ参加を呼びかけ、訓練への参加と活性化を図るとともに有事に備えた取り組み強化を図って行きます。（生活安全部）

福祉マップの活用で

高齢者の不安解消と自立支援を！

「まちづくり協議会」は発足したばかりですが、福祉部の平成27年度の活動計画は、少人数でも取り組める次の3項目について、地域の皆様に役立つ活動をめざして取り組んで行きます。まず一つ目は、まちづくり基本計画にそって「安全・安心」「世代間の交流」「地域の近所の助け合い」の一助となる福祉マップを作る計画です。二つ目は、高齢者の不安を解消して自立支援に役立てることや、健康増進の一助となるような福祉講座を行う計画です。三つ目は、ハンディキャップを抱えている人の支援方法を身につけるための、体験学習を行っている学校や社会福祉協議会の活動に参加して、福祉学習をさらに充実させて行きたいと考えています。

（福祉部）



いこいの場・垣生山を「陽光桜」の名所に！！

垣生山は地区住民にとって「健康・防災・歴史・文化」機能を兼ね備えたシンボルの山（標高118m）です。今では登山者も多くなり、また晴れた日の頂上からは生石地区が一望でき、その眺めは抜群です。現在、山頂までの登山道を整備しています。地権者様のご協力を得て、地区住民が楽しく登山が出来るよう「陽光桜」の植樹を手がけています。この春、初年度に植樹した「陽光桜」の木に初めてピンク色の可愛い花を咲かせました。私達の垣生山が「陽光桜」の名所となるよう、心を込めて整備を行っています。毎月第2土曜日は、草刈りなどの作業を行っていますので、ぜひ、生石地区に住む皆様が一人でも多くご参加、ご協力頂けることを切望します。

（垣生山整備部）

まちをきれいに！ 三世代で取り組むゴミ・ゼロ 作戦！！

教育文化部では、これまで今後の「まちづくり計画」について協議を重ね、今年度の活動計画については、重点項目を絞って話し合いを行いました。生石小学校、さくら小学校の両校長先生をはじめ、西中学校の教頭先生、また生石小学校のPTA、公民館青少年教育部の役員の方にも出席をして頂き、熱心に協議をしていただきました。

今年度は「三世代によるゴミゼロ作戦の実施」特に重点をおき、早目に実施計画を立てて取り組んで行きたいと考えています。また「ふるさとマップづくり」については、今後作って行きたいと考えています。地区の皆様からさまざまな情報を寄せて頂き、子どもにも分かるマップを目指して取り組んで行きます。次の「垣生山学習会の実施」については、今年度中に計画を立て実施して行きたいと考えていますのでよろしくお願ひします。

(教育文化部)



空港通り植込みの除草・川の美化・ 「緑のカーテン」で暑さ回避！！

環境部では、平成27年度の事業計画として「市、県、国道沿いの雑草除去とペットの飼育マナーの向上」をとりあげました。特に空港通りの植え込みの雑草除去は、2017年の国体を控え空港に降り立った人たちへのまちのイメージアップをはかるため、行政や地元企業と話し合い、協働参加で改善策を見出して行きたいと思います。「ゴミ出しルールの周知・啓発とゴミステーションの美化」については、ゴミを出す一人一人が自覚と責任を持って出してもらえるよう啓蒙活動の強化を図って行きたいと思います。「公園管理者との協力による公園の整備」については、地区内の15の公園は、それぞれ管理者がおり管理を行っています。花壇の整備や、花いっぱい運動を公園管理者とともに進めて行きたいと思います。「河川の美化清掃活動」については、地区内を流れる川は自らの手で清掃を行い、美化に取り組んで行きます。「緑のカーテンの推進」については、夏の暑さ対策として企業、幼稚園、保育園や地区の皆様と協力して「ゴウヤ」や「アサガオ」など葉の茂るものを栽培してもらい緑のカーテン運動を展開して行きたいと考えていますので皆様のご協力をお願ひします。

(環境部)



地域の 安全・安心をめざしてGOー！

地域の安全・安心をめざして日々活動を続けている「青色防犯パトロール隊」！ 4月24日、松山西地区の各「青パト隊」が松山西消防署脇の広場に集合して「平成27年度・活動出発式」が行われました。生石地区からは、青パト車両11台、隊員35名が参加しました。式では松山市長（代）、西警察署長さんから「これからも、見せる犯罪抑止の青パト活動は必要であり需要は増える」「このところ凶悪犯罪は発生していない。地域での防犯活動の効果が上がっている」「今後とも市民の安全・安心に貢献してほしい」とのあいさつがありました。その後、松山西地区安全・安心パトロール隊の福山勝幸隊長から「地域の安全は、地域で守る。引き続き犯罪予防に邁進する」と決意表明が行われました。また、近くの保育園の子供たちから「いつも守ってくれてありがとう！」の元気なお礼のことばに、参加者はみな目を細めしていました。新年度の活動に向け、晴れやかな出発式でした。

林（記）



保育園児からお礼のことば！



生石地区青パト隊の皆さん



力強く決意表明する福山隊長

地域をつなぐ・スポーツ・心の絆



南吉田町では快晴に恵まれた5月10日（日）、恒例の「こともの日運動会」が町内中央公園に子ども、大人250名余りが参加して盛大に行われました。大会は大会長の区長さんや来賓のあいさつの後、「生石小学校の校歌」を歌い、ラジオ体操で体をほぐした後、いよいよ競技開始です。競技は園児から大人まで参加して行なわれた「玉入れ」や「綱引き」は大盛り上がり。中でもこの日一番の盛り上がりは、運動会の花、地区別対抗リレーでした。



自動二輪シミュレーターで疑似運転体験する参加者

5月14日生石公民館に於いて、まちづくり協議会生活安全部と生石地区交通安全協会との共催事業として「自動二輪車交通安全教室」が53名の方々が参加して行われました。松山西署の生活安全課長さんから高齢者の交通事故が多発しているとのお話しがありました。指導者の濱崎さんからは、「便利な乗り物・手軽に乗れるバイク」でも油断は禁物で重大事故につながりかねないとのお話がありました。安全に乗るために、又自分を守るために正しい乗り方、ルールを守って思いやりのある運転を心がけて欲しいとの講話があり、参加者は、「自動二輪シミュレーター」によるバイク運転疑似体験を行い、普段とは違う緊張感の中で、思わず飛び出しありや、実際の道路と同じ様な条件の所でも事故が起こり、参加者からは大きなため息も漏れていきました。



<おしらせ>

(注:生石公民館=生公)

★6月14日(日)地区対抗レクバレー・ペタンク大会(さくら小)

★6月19日(金) ふるさと学級開講式 9:45~ (生公)

★7月 2日(木) 地区盆踊り講習会 19:00~(生公)

★7月12日(日) 市民大清掃 7:00~ 地区内全域

★7月17日(金) 夜のお話会 19:00~ (生公)

★7月29日(水) 親子ふれあい料理教室 (生公)

★8月 1日(土) 親子ファミリーグラウンドゴルフ大会



どんな気候の地でも花を咲かせることができる新種の桜作成に半生を捧げ、日本初の桜の種苗登録第1号となる「陽光」を誕生させたのは、日中戦争で戦局が悪化する最中、当時「愛媛県三内村(現在東温市)の青年学校農業科の教員だった「高岡 正明さん」と云う方で、教え子を戦場に送り出す際「神國日本は絶対に戦争に負けない、お国のために戦ってこい。そしてまたこの桜の木の下で会おう。」と訓示をして送り出しました。しかし、日本の敗戦により、生徒たちも若き命を落としました。悔悟の自責の念が、高岡さんを苦しめ、自身の農業知識をもとに、桜の新種作成に一生を捧げ、忌まわしい戦争を二度と繰り返してはならないと言う反戦のメッセージを込めて世界に届けようとの想いで生まれたのが「陽光桜」です。

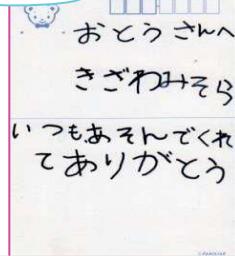
桃山地区では5月10日（日）、桃山公園において恒例の「桃山地区運動会」が盛大に行われました。「パン食い競争」や「玉入れ」、「借り物競争」などのお馴染みの種目に、小さい子どもから大人までが楽しみました。また、日ごろは仕事で一緒に遊べないお父さんたちもこの日ばかりはと、子どもさんと一緒にになって快い汗を浮かべ大奮闘の1日となりました。



桃山地区運動会

・パパの日もあるんだヨ!!

6月21日は父の日



だいすきなお父さんへかわいいメッセージ

<編集後記>

総会を経て、今年4月より「生石のまちづくり」がいよいよ本格的にスタートしました。各部の活動計画も始動します。「安全・安心」で住み良いまちづくりをめざして、日々の生活の中に「笑顔」があり「幸せを実感」できるまちづくりは、役員や関係者のみが取り組むのではなく、生石地区に住むお一人、お一人が、自然体で参加することこそが「幸せを感じるまちづくり」であり、この住み慣れたまちを更に魅力溢れるまちへと変えて行きたいものです。（広報部 石本記）

